



## 平成30年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年8月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社トリケミカル研究所  
コード番号 4369 URL <http://www.trichemical.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 太附 聖  
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 菅原 久勝

TEL 0554-63-6600

四半期報告書提出予定日 平成29年9月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年1月期第2四半期の業績(平成29年2月1日～平成29年7月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年1月期第2四半期	2,955	5.9	757	52.8	766	66.1	533	31.6
29年1月期第2四半期	2,789	10.9	495	23.6	461	10.8	405	52.3

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
30年1月期第2四半期	68.28	—	—	—
29年1月期第2四半期	51.97	—	—	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年1月期第2四半期	7,829	—	4,476	—	—	57.2
29年1月期	7,055	—	4,071	—	—	57.7

(参考) 自己資本 30年1月期第2四半期 4,476百万円 29年1月期 4,071百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
29年1月期	—	0.00	—	16.00	16.00
30年1月期	—	0.00	—	—	—
30年1月期(予想)	—	—	—	21.00	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年1月期の業績予想(平成29年2月1日～平成30年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通期	6,220	13.7	1,560	59.7	1,540	57.9	1,050	36.8	134.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年1月期2Q	7,812,160 株	29年1月期	7,812,160 株
② 期末自己株式数	30年1月期2Q	166 株	29年1月期	73 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年1月期2Q	7,812,063 株	29年1月期2Q	7,799,383 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成29年9月5日に機関投資家及びアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、いわゆる地政学的リスクや、欧米における政治リスクに対する警戒感の高まりはあったものの、米国においては好調な雇用情勢に支えられ景気は着実に回復するとともに、中国等新興国でも景気の減速感に緩和の動きが見られ、それを受けて国内企業の収益や雇用情勢は改善を継続しており、基本的には緩やかな景気回復基調を維持しているといえる状況にありました。

当社の主要な販売先であります半導体業界におきましても、スマートフォンやデータセンターに向けた需要は依然として旺盛であり、全般的に市場は堅調に推移するとともに新規の設備投資も積極的に行われてまいりました。一方で、太陽電池業界におきましては、世界各国における買取制度の休止や価格の低減の影響が継続しており、力強さに欠ける状況で推移しております。

このような状況下、当社といたしましては、設備投資や人員増強等により製造・開発体制の一層の強化と効率化に取り組み、また、前年に投資を行った新工場棟を中心に、生産性の向上及び新規製品製造のための体制構築を図るとともに、主力の日本・台湾向けを中心に新規半導体材料等の販売に注力してまいりました。

その結果、売上高は2,955,142千円(前年同期比5.9%増)、営業利益は757,737千円(同52.8%増)、経常利益は766,653千円(同66.1%増)、四半期純利益は533,395千円(同31.6%増)となりました。

なお、当社の事業は、半導体等製造用高純度化学化合物事業並びにこれらの付帯業務の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 資産、負債及び純資産の状況

##### (流動資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産の残高は、前事業年度末比184,740千円増加し、4,225,966千円となりました。その主な要因は、現金及び預金等が減少した一方で、電子記録債権、仕掛品等が増加したことによるものであります。

##### (固定資産)

当第2四半期会計期間末における固定資産の残高は、同589,633千円増加し、3,603,586千円となりました。その主な要因は、韓国合弁会社の増資を引き受けたこと等により関係会社株式が増加したことによるものであります。

##### (流動負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債の残高は、同197,363千円増加し、2,100,518千円となりました。その主な要因は、買掛金が減少した一方で、1年内返済予定の長期借入金、流動負債のその他等が増加したことによるものであります。

##### (固定負債)

当第2四半期会計期間末における固定負債の残高は、同171,442千円増加し、1,252,312千円となりました。その主な要因は、長期借入金等が増加したことによるものであります。

##### (純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産の残高は、同405,567千円増加し、4,476,722千円となりました。その主な要因は、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加が配当金の支払いによる減少を上回ったことによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年1月期の業績予想に関しましては、平成29年3月15日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期会計期間から適用しております。

3. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年1月31日)	当第2四半期会計期間 (平成29年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,495,821	1,390,221
受取手形及び売掛金	1,310,203	1,348,013
電子記録債権	494,306	676,824
商品及び製品	12,174	24,894
仕掛品	260,869	345,750
原材料及び貯蔵品	394,054	346,905
その他	73,796	93,357
流動資産合計	4,041,226	4,225,966
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,379,746	1,389,323
減価償却累計額	△642,774	△674,401
建物（純額）	736,972	714,922
機械及び装置	1,557,921	1,606,844
減価償却累計額	△742,522	△816,246
機械及び装置（純額）	815,398	790,598
工具、器具及び備品	1,289,798	1,443,587
減価償却累計額	△951,578	△1,023,340
工具、器具及び備品（純額）	338,219	420,247
土地	608,641	608,641
その他	237,063	227,950
減価償却累計額	△100,758	△102,687
その他（純額）	136,305	125,263
有形固定資産合計	2,635,537	2,659,672
無形固定資産	4,015	4,857
投資その他の資産		
関係会社株式	340,299	905,945
その他	34,101	33,110
投資その他の資産合計	374,400	939,056
固定資産合計	3,013,953	3,603,586
資産合計	7,055,179	7,829,553
負債の部		
流動負債		
買掛金	292,309	224,882
短期借入金	580,000	580,000
1年内返済予定の長期借入金	450,178	527,322
未払法人税等	204,559	261,947
賞与引当金	45,932	74,266
その他	330,176	432,099
流動負債合計	1,903,155	2,100,518
固定負債		
長期借入金	1,036,834	1,205,965
退職給付引当金	40,682	43,846
その他	3,352	2,500
固定負債合計	1,080,869	1,252,312
負債合計	2,984,024	3,352,830

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年1月31日)	当第2四半期会計期間 (平成29年7月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	808,912	808,912
資本剰余金	709,912	709,912
利益剰余金	2,546,861	2,955,264
自己株式	△18	△291
株主資本合計	4,065,668	4,473,798
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,486	2,923
評価・換算差額等合計	5,486	2,923
純資産合計	4,071,154	4,476,722
負債純資産合計	7,055,179	7,829,553

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成28年2月1日 至平成28年7月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成29年2月1日 至平成29年7月31日)
売上高	2,789,446	2,955,142
売上原価	1,686,687	1,566,744
売上総利益	1,102,758	1,388,397
販売費及び一般管理費	606,797	630,659
営業利益	495,961	757,737
営業外収益		
受取利息	56	15
受取配当金	175	169
受取ロイヤリティー	-	18,514
その他	1,264	3,195
営業外収益合計	1,497	21,895
営業外費用		
支払利息	6,369	5,595
為替差損	29,021	4,057
固定資産除却損	599	3,327
その他	-	0
営業外費用合計	35,990	12,979
経常利益	461,468	766,653
特別利益		
投資有価証券売却益	142,858	-
特別利益合計	142,858	-
税引前四半期純利益	604,326	766,653
法人税、住民税及び事業税	175,671	244,220
法人税等調整額	23,350	△10,962
法人税等合計	199,021	233,257
四半期純利益	405,305	533,395



(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成28年2月1日 至平成28年7月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成29年2月1日 至平成29年7月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	604,326	766,653
減価償却費	162,381	187,218
賞与引当金の増減額(△は減少)	23,045	28,333
受取利息及び受取配当金	△232	△185
支払利息	6,369	5,595
投資有価証券売却損益(△は益)	△142,858	-
売上債権の増減額(△は増加)	△308,801	△220,327
たな卸資産の増減額(△は増加)	22,419	△50,651
仕入債務の増減額(△は減少)	39,699	△67,426
未払又は未収消費税等の増減額	△974	33,954
未払金の増減額(△は減少)	36,573	41,288
その他の流動資産の増減額(△は増加)	9,289	△9,897
その他の流動負債の増減額(△は減少)	10,790	32,149
その他の固定負債の増減額(△は減少)	2,425	3,163
その他	8,233	9,806
小計	472,687	759,674
利息及び配当金の受取額	232	185
利息の支払額	△6,288	△5,589
法人税等の支払額	△158,277	△193,636
営業活動によるキャッシュ・フロー	308,353	560,633
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△600	△602
投資有価証券の売却による収入	173,578	-
有形固定資産の取得による支出	△326,814	△219,231
無形固定資産の取得による支出	-	△1,494
関係会社株式の取得による支出	△325,599	△565,646
投資活動によるキャッシュ・フロー	△479,434	△786,974
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	150,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△194,906	△253,725
リース債務の返済による支出	△1,453	△1,006
株式の発行による収入	7,040	-
自己株式の取得による支出	-	△272
配当金の支払額	△77,232	△124,473
財務活動によるキャッシュ・フロー	△116,551	120,522
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,852	218
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△290,485	△105,600
現金及び現金同等物の期首残高	830,886	1,495,821
現金及び現金同等物の四半期末残高	540,400	1,390,221

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。